

### ③ 研修意欲を促す研修組織のあり方

課題	改善の方向	改善の具体策	配慮事項
<p>問題点 学校の実態や個人の希望、特性をふまえて研修組織をつくることが難しい。</p>	<p>□校内研修組織の改善点を明確にする。</p> <p>□校内の研修組織図をつくる。</p>	<p>①全職員から校内研修組織についての反省を取り集約する。</p> <p>②職員の実情や反省を生かして研究主題に合った研修組織図をつくる。</p>	<p>○次のことがらについて反省する。            • 実態に適合した研修組織であったか。            • 人間関係はどうであったか。            • リーダーはどうであったか。            • 具体的な分担内容はどうであったか。            これらの関連について、改善点や努力点など具体的な課題についてあげさせる。</p> <p>○集約された反省をもとに、部門や係の必要性を検討し、職員の実情も十分に考慮して、研究主題の到達目標に迫ることができるような研修組織図をつくる。</p>
<p>研修意欲を促す研修組織は、どのような手順・内容でつくれればよいか。</p>	<p>□部門や係について教師一人ひとりの希望を集約する。</p> <p>□個人の希望や特性を考慮する。</p> <p>□校内研修組織の原案をつくり提示する。</p>	<p>③教師一人ひとりの希望する部門や係についての分担領域を具体的に集約する。</p> <p>④集約した個人の希望や能力適性を配慮する。</p> <p>⑤個人の希望や特性をもとに原案をつくり全体に提示して検討を促す。</p>	<p>○個人の適性についての自己評価をもとに、研究教科、年令、性別、特技等を幅広くとらえ、個人の希望を集約する。</p> <p>○自分の適性を考えた自己診断にもとづいた希望や他の校務分掌の分担内容等を全体的に考えて、校長、教頭、現職教育委員会等の立場から配置する。</p> <p>○希望の調整には、個人との話し合いも重視する。</p> <p>○原案を提示するときには、次のことを十分に説明する。            • 校務分掌全体との関係を考慮して分担したこと。            • 学校の実情に応じて、協働して研修に励むことができるよう分担したこと。            • 教師一人ひとりのニーズも考慮してリーダーを適切に配置したこと。            • 校内研修の推進にあたって有効に機能する組織にしたこと。</p> <p>○個人で十分に検討できる時間を与え、手順をふんで研修組織をつくっていくようにする。</p>